

2021 年度関東 420 セーリング選手権大会 兼 2021 年度年土浦市長杯ヨット選手権大会

日程:2022 年 3 月 25 日(金)~27 日(日)

競技種目:420 クラス レーザークラス

開催地:茨城県土浦市ラクスマリーナ

大会組織

主催:茨城県セーリング連盟

後援(予定):土浦市 日本 420 クラス協会 日本レーザークラス協会

大会会長:安藤 真理子(土浦市長、茨城県セーリング連盟会長)

大会副会長:高橋 勤司(茨城県セーリング連盟理事長)

レース公示 (Notice of Race)

- ・本大会は公式掲示板を設けるが、選手、運営スタッフ間の密を避けるため、LINE オープンチャットを併用し、通告を実施していく。
- ・下記 QR コードから参加するクラス別に LINE オープンチャットに大会 4 日前までに登録、参加をしてください。LINE オープンチャット はレースコミッティーからの発信など連絡用として使用します。



LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は大会参加のクラス・セールナンバーで1艇1名の登録をお願いします。

(選手登録例 クラス_セールナンバー:420 12345、ラジアル 123456)

(コーチ サポーター登録例 クラス_団体名)

※LINE での質問、問い合わせはご遠慮ください。

- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては中止する場合もある。その際、エントリー費は必要経費を差し引いた金額で返金する。
- ・新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、場合によりは参加をお断りすることがある。
- ・天候に応じて個別(スキルを踏まえ危険と判断した場合)に出艇を見合わせるように指示することがある。
- ・感染症拡大防止のため、大会当日に参加申込書その他、別途定める健康チェック表を記入し、原本を受付に提出すること。

1. 規則

- 1.1 本レガッタは、セーリング競技規則 2021-2024(以下、規則)、日本セーリング連盟規定および、クラスルールを適用する。
- 1.2 セーリング競技規則 2021-2024、日本セーリング連盟規定は以下より入手できる。
<https://www.jsaf.or.jp/hp/about/committee/rule/rule-reg>
クラス規則は以下より入手できる。
420 クラス: <https://www.japan420sailing.org/rule/>
レーザークラス: <http://www.laserjapan.org/>
- 1.3 ペナルティーは付則 P 及び付則 T を適用する。
- 1.4 本大会で全ての規則を決定するのは以下の通りとする。
 - 1.4.1 【SP】レース委員会、またはテクニカル委員会が審問なしに標準ペナルティを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合には審問を経てプロテスト委員会の裁量ペナルティーが決定される。
 - 1.4.2 【NP】艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは 規則 60.1(a) を変更している。
- 1.5 艇は自らの安全のために、マスト・トップに浮力体を取り付けることができる。420 級については、規則 87 および 420 クラス規則 A.8.2 に基づき、420 クラス規則の C.5.1a に以下の文を追加する。
「艇は自らの安全のために、マスト・トップに揚力を起こさない形状の浮力体の取付けを認める。」

2. 帆走指示書

帆走指示書は 2022 年 3 月 18 日(金)までに日本 420 協会 HP で入手できる。

3. コミュニケーション

- 3.1 通告は公式掲示板、および LINE オープンチャット併用し行う。
- 3.2 競技者とのコミュニケーション
 - 3.2.1 大会はソーシャルディスタンスを可能な限り保つため、ブリーフィング等は「Zoom ミーティング」を使用して行う場合がある。
- 3.3 【NP】緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、全ての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4. 参加資格および申し込み

- 4.1 本大会の参加者は以下を満たしていなければならない。
 - 4.1.1 2021 年度(公財)日本セーリング連盟会員登録済の者
 - 4.1.2 当該艇種別協会会員登録済の者。
 - 4.2 新型コロナウイルス感染症拡大防止についての参加条件
 - 4.2.1 大会関係者(運営・選手)は、大会 2 週間前から体温測定をし、当日も平温であれば参加可能する。
 - 4.2.2 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - i) 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)。
 - ii) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - iii) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
 - 4.2.3 マスクを持参すること(陸上で競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)。
 - 4.2.4 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施。
 - 4.2.5 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること(できるだけ 2m 以上/障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)。
 - 4.2.6 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと。
 - 4.2.7 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
 - 4.2.8 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ※今大会は、JSAF「セーリング競技大会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って実施いたします。

参照 URL: <https://www.jsaf.or.jp/hp/about/committee/soumu/cvgeo>

- 4.3 参加資格のある艇は、2022年3月11日(金)までに、日本420協会HPより入手できる参加申込書、親権者承諾書に入力の上、以下のメールアドレスに送付すること。また、大会2週間前より健康チェック表に体温および体調を記入し、大会受付時に原本を提出すること。
日本420協会HP: <https://www.japan420sailing.org>
送付先: 実行委員会 西村 祐司 Eメール: y-nishimura@kasumi.ed.jp
- 4.4 参加料を2022年3月11日(金)までにNOR5.1に記載の指定口座に振り込むこと。
- 4.5 レイト・エントリーは、2022年3月18日(金)まで受け付ける。
参加料振り込みが3月11日(金)以降となった場合も、レイト・エントリーとなる。
- 4.6 参加艇数が5艇に満たなかった場合、大会を中止する場合がある。

5. 参加料

- 5.1 参加料、振込先は以下の通りとする。

| | エントリー料 | 締切 |
|------------------------------|--------|------------|
| 420級 | 8,000円 | 2022年3月11日 |
| レーザーラジアル級 | 5,000円 | |
| 振込先 常陽銀行 土浦駅前支店 普通預金 6540560 | | |
| 口座名義人 : 茨城県セーリング連盟 会計 高野進 | | |
| (イバラキケンセーリングレンメイ カイケイ タカノスム) | | |

- ※複数名分振込む際は、その内訳をNOR17. 問合せ先 まで報告すること。
また、振込手数料は参加校が負担すること。

6. 広告

艇は主催団体が選択し、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

7. 日程

- 7.1 日程は以下の通りとする。

| DATE | TIME | EVENT |
|---------------------------------|-------------|--------|
| 2022/3/25(金) | 13:00~17:00 | 大会受付 |
| | 9:00~16:00 | 海上練習可能 |
| (大会本部は、海上自由練習に対して監視・救助体制を組まない。) | | |
| 2022/3/26(土) | 8:00~8:50 | 大会受付 |

| | | |
|--------------|-------|--------------------------|
| | 9:00 | 開会式 |
| | 9:15 | ブリーフィング |
| | 10:30 | 最初のクラス 第1レーススタート予告信号予定時刻 |
| 2022/3/27(日) | 8:15 | ブリーフィング |
| | 9:25 | 最初のクラスレーススタート予告信号予定時刻 |
| | 15:30 | 閉会式 |

7.2 最大レース数は 7 レースとする。

7.3 1 日における最大レース数は 4 レースとする。

7.4 本シリーズの最終レース予告信号は 14:00 以降に発しない。

8. 【NP】【DP】装備検査

- 8.1 クラス協会規則に準じ、セールは事前にオフィシャルメジャーによる計測を受けていなければならない。
- 8.2 選手は大会期間中、ハル、ダガーボード、ラダー(ティラーとエクステンション付き)、マスト、ブーム、セールを各 1 つのみ使用できる。
- 8.3 艇または装備は、規則 78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。
- 8.4 テクニカル委員会は規則 92 に従い、任命されるものとする。

9. 開催地

- 9.1 添付図 A は、レガッタハーバーの場所を示す。
- 9.2 添付図 B は、レース・エリアの位置を示す。

10. コース

帆走するコースは、トラペゾイドコース、もしくはソーセージコースとする。
詳細は帆走指示書に記載する。

11. 得点

- 11.1 シリーズの成立には 1 レースを完了することが必要である。
- 11.2 (a) 成立したレースが 4 レース未満の場合、艇のシリーズの得点はレースの得点の合計とする。
(b) 完了したレースが 5 レースだった場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得

点を除外したレースの得点の合計とする。

12. 【NP】【DP】支援艇

- 12.1 全ての支援艇は、受付時に登録しなければならない。
- 12.2 全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻から、レースが終了するか、またはレース委員会がレースを延期、中止の信号を発するまでレースをしているエリアの外側にいなければならない。
- 12.3 (a)常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。
(b)サポートボートは、ヨットモータボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険)に加入している事。
(c)密を避ける人数で乗艇すること。(6m 以下の場合、2～3 人程度)

13. リスク・ステートメント

規則 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリングスポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

14. 賞

各クラス上位者に賞を授与する。

15. 保険

各参加艇は、インシデント毎に最低 1 億円を補償するか、または同等の、有効な第三者賠償責任保険に加入することを推奨する。

参考: <https://www.jsaf.or.jp/hp/membership/member-insure>

16. 肖像権

選手は、本大会の参加により、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

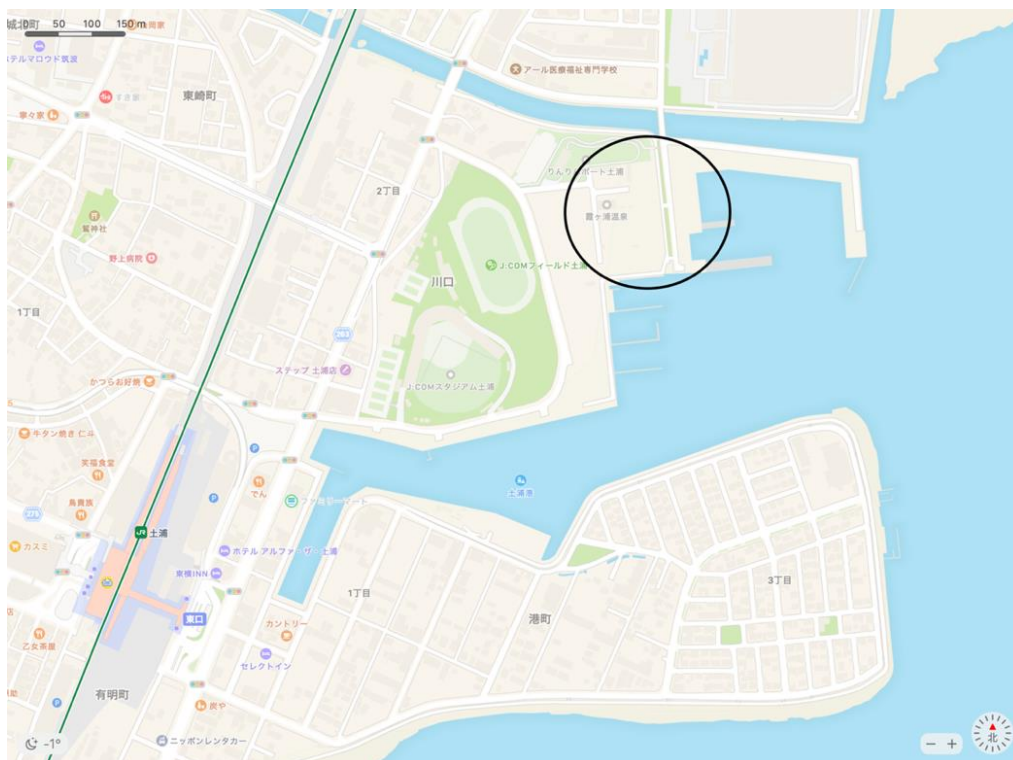
17. 問合せ先

実行委員会 西村 祐司 Eメール:y-nishimura@kasumi.ed.jp

以下はレース公示に含まれない その他の情報

- ①エントリー後、強風・無風、事件、事故などによる中止・延期による返金はしない。
- ②セールナンバーの変更は3月18日迄に大会実行委員会に申し出て下さい。それ以後の変更は認めません。
- ③【宿泊・昼食】昼食、宿泊施設は各自で手配のこと。
- ④【艇の搬出入】艇の搬入は3月25日(木)9:00~とする。
- ⑤エントリー数に応じ、ラクスマリーナ隣接の土浦新港を使用する場合がある。

添付図 A レガッタハーバー
茨城県土浦市川口2丁目13-6



添付図 B レースエリア

